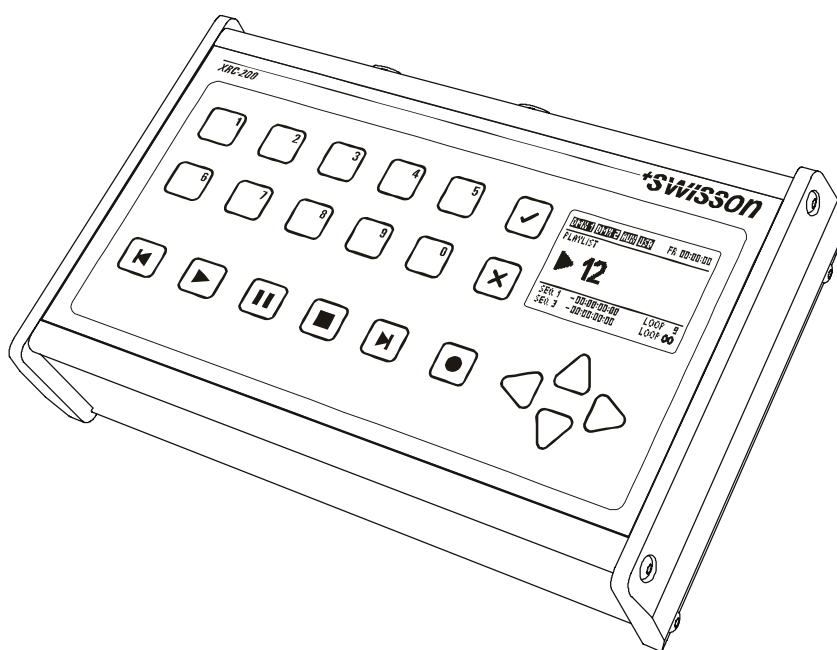


XRC-200

DMX レコーダー

ユーザーマニュアル



SWISSON AG の事前の書面による許可なく、本書のいかなる部分も、複写および録音を含め、電子的または機械的手段によるいかなる形式または方法によっても複製または転送することはできません。本書の情報は、直接的または間接的にいかなる種類の保証もなく提供され、事前の書面による通知なしに変更されることがあります。

06.03.2012

SWISSON AG
Fabrickstrasse 21
CH-3250 Lyss
Swirzerland

SWISSON of AMERICA Corp.
2419 East Harbor Blvd.#34
Ventura, CA 93001
U.S.A.

(株) スペースエンジニアリングワークス
〒 162-0041
東京都新宿区早稲田鶴巻町 523
ジョイフル中川 101
Tel:03 5292 2380 Fax:03-5292-2382
web: www.sew-net.co.jp
E-mail: sew@sew-net.co.jp

セーフティーインフォメーション

XRC-200 をセットアップ、接続、および使用する際は、以下の注意事項を必ずお読みください。

本製品は家庭用ではありません。機器を操作する前にこのマニュアルをよくお読みになり、安全に関する注意事項を遵守し、このマニュアルに記載されているすべての警告を守ってください。

本製品は、地域の法律および規制に従ってのみご使用ください。

安全上の注意事項：

- ◇ ヒューズを含むカバーや部品を取り外す前、および使用していないときは、デバイスの AC 電源を切断してください。
- ◇ デバイスが電氣的に接地（アース）されていることを確認してください。
- ◇ 地域の建築および電気規則に準拠し、過負荷および地絡保護機能を備えた AC 電源のみを使用してください。
- ◇ 付属の電源ケーブルを使用してデバイスを AC 電源に接続してください。
- ◇ デバイスを使用する前に、配電装置とケーブルが完全な状態にあり、接続されているすべてのデバイスに必要な電流定格を満たしていることを確認してください。
- ◇ 電源ケーブルまたは電源プラグが何らかの損傷、欠陥、濡れなどがある場合、または過熱の兆候が見られる場合は、直ちにデバイスの電源を切断してください。
- ◇ デバイスを雨や湿気にさらさないでください。
- ◇ カバーやコンポーネントが欠落、破損、または変形している場合は、デバイスを操作しないでください。
- ◇ このマニュアルに記載されていないサービス操作については、Swisson 社にお問い合わせください。
- ◇ デバイスを風通しの良い場所に設置してください。
- ◇ 周囲温度が 55°C を超える場合はデバイスを操作しないでください。
- ◇ このマニュアルに記載されていない方法でデバイスを改造したり、Swisson 純正部品以外の部品を取り付けたりしないでください。
- ◇ ヒューズをバイパスしないでください。故障したヒューズは、指定されたタイプと定格のヒューズとのみ交換してください。

内容物

XRC-200 はダンボール箱に梱包されております。以下のものが入っております：

- ◇ 機器本体
- ◇ 本マニュアル

電源への接続

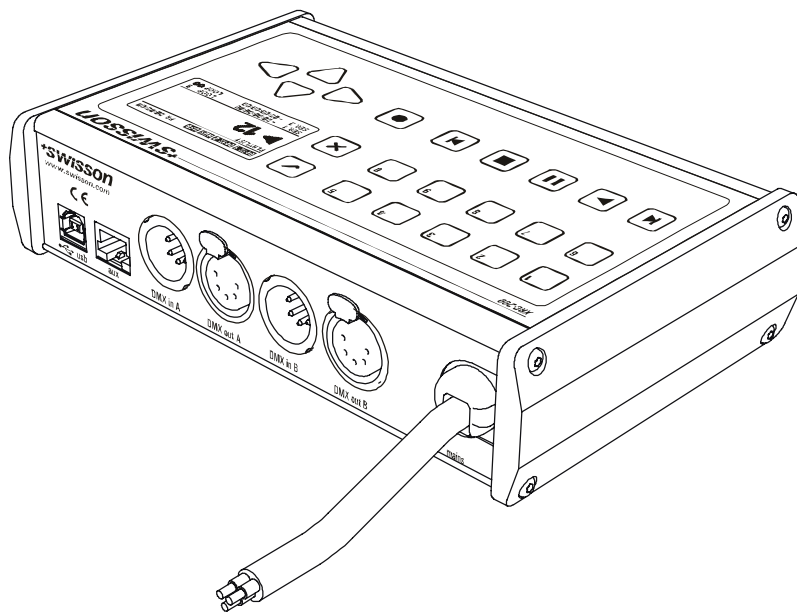
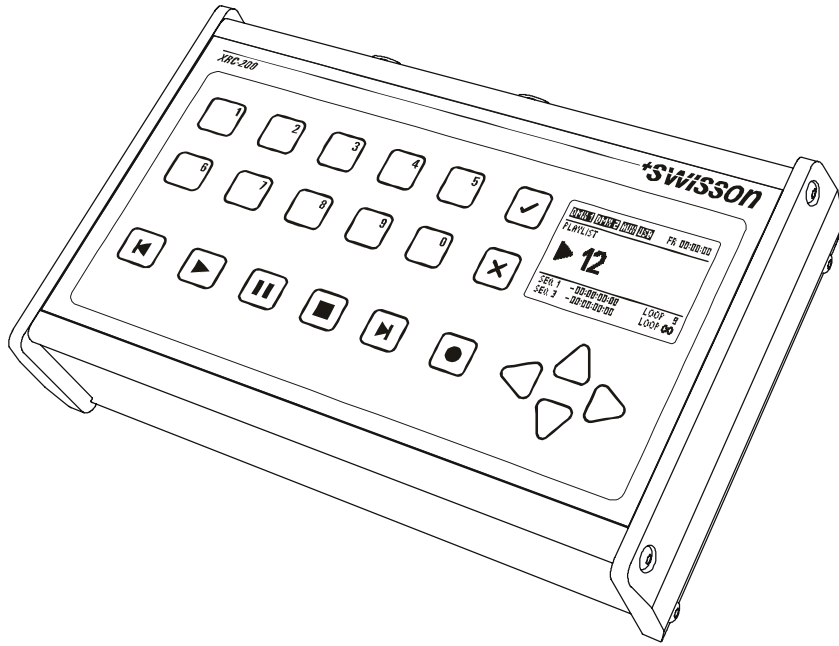
本機器は Swisson 社からエジソンプラグ (NEMA-5-15) とともに出荷されます。



	ワイヤ	シンボル
ライブ	黒色	L
ニュートラル	白色	N
グラウンド (アース)	緑色	⏏ や ⏚



適切な設置についてご不明な点がございましたら、資格のある電気技師にご相談ください。
機器を接続するコンセントは、機器の近くにあり、容易にアクセスできる場所に設置してください。



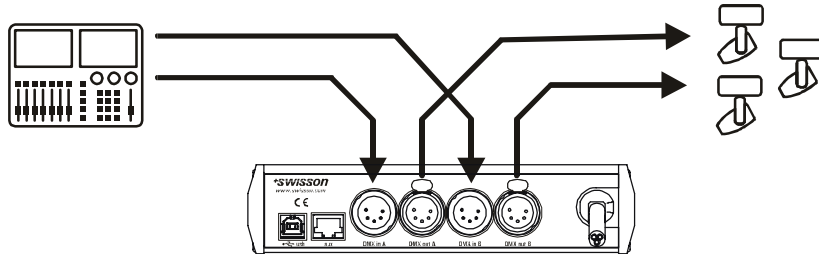
- [1]  セレクションボタン。これらのボタンは、シーケンスやプレイリストを選択したり、数値を入力したりするために使用されます。
- [2]  キャンセルボタン。このボタンはプロセスを中止したり、ダイアログを閉じたりするために使用されます。
- [3]  Ok ボタン。このボタンで確定します。
- [4]  LCD スクリーン
- [5]  プレイリスト内を前へ戻ります。
- [6]  シーケンスやプレイリストを再生します。
- [7]  シーケンスやプレイリストを一時停止します。
- [8]  シーケンスやプレイリストを停止します。
- [9]  プレイリスト内を前へ進めます。
- [10]  シーケンスやプレイリストを記録します。
- [11]  ナビゲーションボタン
- [12] USB コネクタ。デバイスのデータのバックアップと復元に使用されます。ファームウェアのアップデートにも使用されます。
- [13] AUX ポート。CT-15b (外部接点) などの補助装置に使用されます。
- [14][16] DMX イン A と B。照明コントローラ用ポート。
- [15][17] DMX アウト A と B。DMX 照明機器用ポート。
- [18] 主電源ケーブル

シーケンスの記録

記録を開始する前に、XRC-200 がノーマルモードになっていることを確認してください。

ヒント：XRC-200 を工場出荷時設定にリセットすると、ノーマルモードになります。

XRC-200 をライトコントローラーと照明機器の間に接続してください。



記録するシーケンスの番号 (1 ~ 64) を入力し、記録ボタンを押します。



XRC-200 が記録できる状態になります。



再生を押して記録プロセスを開始します。



一時停止ボタンで記録を中断することができます。再生ボタンを押すと記録が再開されます。

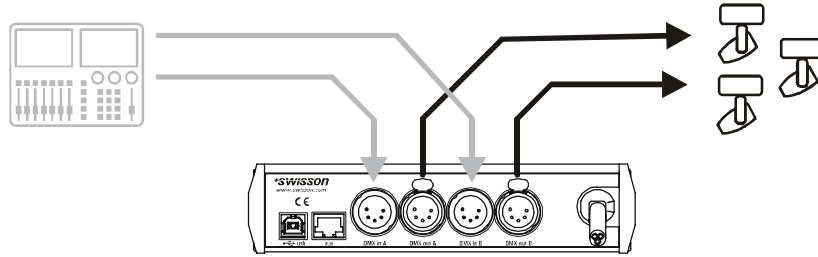


記録プロセスを終了するには停止を押します。



シーケンスの再生

ライトコントローラーは再生には必要ないので、取り外すことができます。



再生するシーケンスの番号 (1 ~ 64) を入力し、再生ボタンを押します。



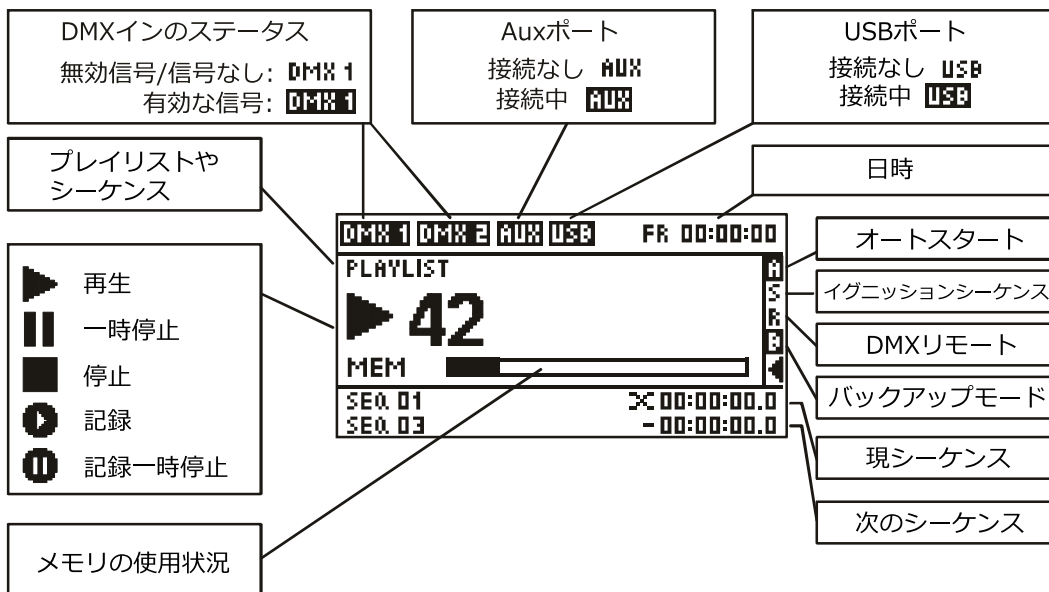
シーケンスが再生されます。



一時停止ボタンでシーケンスを中断することができます。再開するには再生を押します。



メインスクリーン

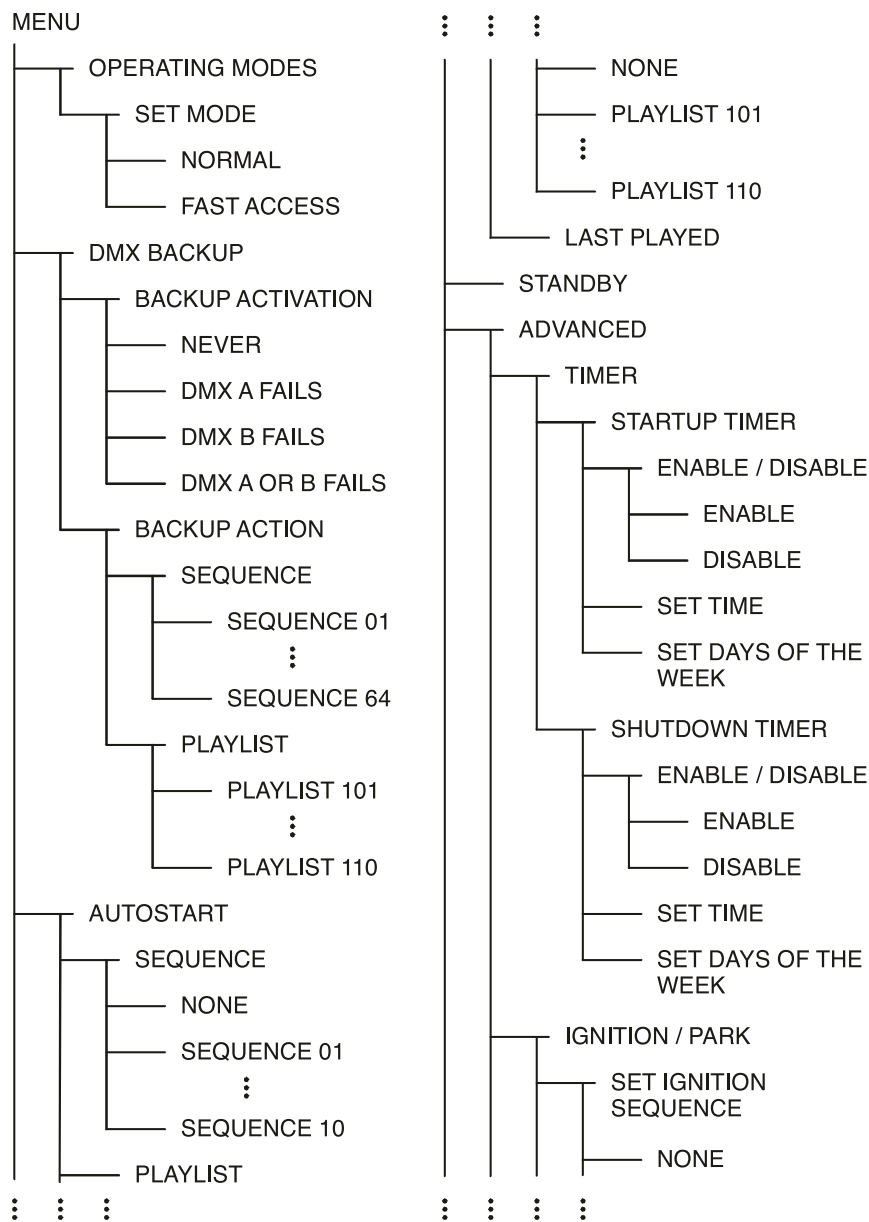


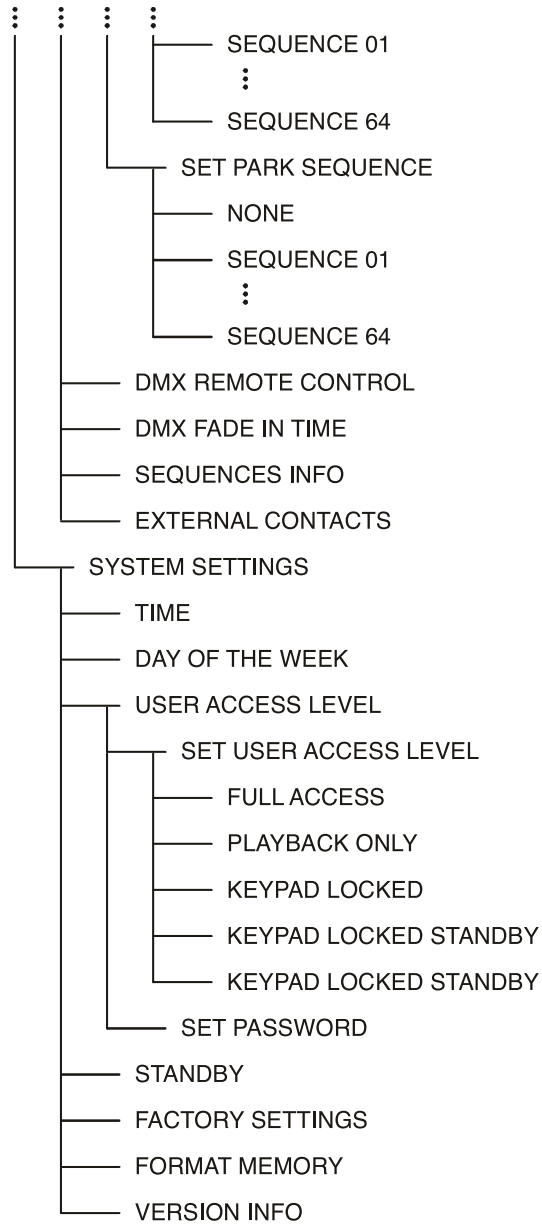
メニュー

XRC-200 が停止している状態で [3] OK ボタンを押すとメニューにアクセスできます。[11] 上下矢印キーはメニュー項目のハイライトに使用します。[3] OK ボタンはハイライトされたサブメニューに入るために使用します。

下の図はメニューの概要を示しています。時刻と曜日以外の設定変更は、メイン画面に戻ったときのみ適用されます。

下の図はメニューの概要を示しています。





以下では、XRC-200 のメニューのメニュー項目について簡単に説明します。

OPERATING MODES

SET MODE

[11] 上下矢印キーを使って希望のモードを選択します。[3] OK キーを押すと、ハイライト表示されたモードが有効になります。選択できるモードは、NORMAL と FAST ACCESS です。

NORMAL

XRC-200 をノーマルモードで起動すると、数字キーを使ってシーケンス番号またはプレイリスト番号を入力することで、シーケンスまたはプレイリストを選択できます。選択したシーケンスまたはプレイリストは、再生キーを使って再生できます。

空のシーケンスに記録するには、希望するシーケンス番号を入力した後、記録ボタンを押します。シーケンスが空でメモリがまだいっぱいでない場合は、レコーダーは記録の準備を開始します。レコーダーがシーケンスへの記録準備が完了したら、再生ボタンまたは DMX 記録トリガー (ADVANCED>DMX REMOTE CONTROLL) を使用して実際の記録を開始できます。

FAST ACCESS

ファストアクセスモードでは、各数字キーにシーケンスまたはプレイリストを割り当てることができます。デフォルトでは、シーケンス 1～9 はボタン 1～9 に、シーケンス 10 はボタン 0 に割り当てられています。この設定は、OPERATING MODE>FAST ACCESS CONFIG で変更できます。このモードでは記録はできません。

FAST ACCESS CONFIG

FAST ACCESS CONFIG では、表の各行がキーパッドの数字ボタンの 1 つに対応する表が表示されます。左端の列は、表の行が対応するボタンを参照します。ユーザーは矢印キーを使用して表内を移動できます。2 列目のセルが強調表示されているときに OK キーを押すと、メニューが表示され、アクションを選択できます。使用可能なアクションは (NONE、PLAY PLAYLIST、PLAY SEQUENCE) です。右端の列のセルが強調表示されているときに OK キーを押すと、強調表示されているセルの行のアクションが PLAY SEQUENCE の場合は、シーケンス番号のリストが表示されます。強調表示されているセルの行のアクションが PLAY PLAYLIST の場合は、プレイリスト番号のリストが表示されます。

DMX BACKUP

BACKUP ACTIVATION

上下矢印キーを使用して、希望するバックアップ起動モードに移動します。矢印キーのいずれかが押される前は、現在選択されているモードがハイライト表示されます。キャンセルキーを押すと、メニュー項目が終了し、バックアップ起動モードは変更されません。OK キーを押すと、ハイライト表示されたモードが選択されます。XRC-200 には、NEVER、DMX A FAILS、DMX B FAILS、DMX A OR B FAILS のバックアップモードがあります。

NEVER

バックアップの有効化は無効です。これがデフォルトのモードです。

DMX A FAILS

DMX ユニバース A が DMX 信号を失うと、DMX バックアップシーケンスまたはプレイリストが再生されます。

DMX B FAILS

DMX ユニバース B が DMX 信号を失うと、DMX バックアップシーケンスまたはプレイリストが再生されます。

DMX A OR B FAILS

いずれかまたは両方のユニバースに障害が発生した場合、DMX バックアップシーケンスまたはプレイリストが再生されます。

BACKUP ACTION

バックアップ起動時に XRC-200 が再生する項目を選択できます。矢印キーを使用して、希望する項目をハイライト表示します。OK ボタンを押すと、シーケンスまたはプレイリストのリストが表示されます。希望するプレイリストまたはシーケンスがハイライト表示されたら、OK ボタンを押して項目を選択します。

AUTOSTART

このメニューでは、レコーダーの電源投入時またはスタンバイモードの終了時に、シーケンスまたはプレイリストを自動的に再生するように XRC-200 を設定できます。ユーザーは、上下の矢印キーを使用して目的のオプション (PLAYLIST または SEQUENCE) をハイライト表示し、OK ボタンを押すことで、特定のプレイリストまたはシーケンスを設定できます。これにより、使用可能なシーケンスまたはプレイリストのリストが表示されます。矢印キーを使用して目的のシーケンスまたはプレイリストをハイライト表示した後、OK ボタンを押してプレイリストまたはシーケンスを選択します。または、LAST PLAYED をハイライト表示して OK ボタンを押すことで、デバイスの起動時に最後に再生されたシーケンスを XRC-200 で再生するように設定することもできます。起動時に XRC-200 を停止するように

設定するには、SEQUENCE を選択して OK を押し、シーケンスのリストで NONE を選択し、もう一度 OK を押して確定します。

ノート：イグニッションシーケンスが設定されている場合は、まずイグニッションシーケンスが 1 回再生されます。

ADVANCED

TIMER

起動タイマーとシャットダウンタイマーを設定できます。矢印キーを使って設定したいタイマーをハイライトし、OK ボタンを押してください。注：起動タイマーは、XRC-200 がスタンバイモードに入っている状態で内蔵時計が設定された時刻に達し、かつ起動タイマーが設定されている場合にのみ、XRC-200 を起動させます。起動タイマーが有効になっている場合、デバイスは電源投入時に自動的にスタンバイモードに切り替わります。

STATUP TIMER と SHUTDOWN TIMER

ENABLE / DISABLE

矢印キーを使って希望のオプションをハイライト表示します。タイマーを有効にするには、ENABLE をハイライト表示して OK ボタンを押します。タイマーを無効にするには、DISABLE をハイライト表示して OK ボタンを押します。

SET TIME

SET TIME ダイアログでは、起動時間またはシャットダウン時間の時、分、秒をそれぞれ設定できます。左右の矢印キーを使用して、現在設定されている時、分、秒の値に下線を移動してください。上下の矢印キー、または数字ボタンを使用して、下線付きの値を変更してください。OK を押すと新しい値が保存されます。キャンセルを押すと中止されます。

SET DAYS OF THE WEEK

このダイアログは、タイマーを有効にする曜日を選択するために使用します。矢印キーを使って曜日を選択し、OK ボタンを押すと、その曜日のチェックマークをオンまたはオフにすることができます。キャンセルボタンを押すと、表示されている設定が保存されます。

IGNITION / PARK

IGNITION SEQUENCE

上下矢印キーを使って希望のイグニッションシーケンス番号をハイライト表示し、OK を押して選択します。イグニッションシーケンスは、XRC-200 がスタンバイモードに入る前に 1 回再生されます。

PARK SEQUENCE

上下矢印キーを使って希望のパークシーケンス番号をハイライト表示し、OK を押してパークシーケンスを選択します。パークシーケンスは、XRC-200 がスタンバイモードに入る前に 1 回再生されます。

DMX REMOTE CONTROL

このダイアログでは、XRC-200 の DMX によるリモート制御機能を設定できます。矢印ボタンを使用して、6 つのフィールドのいずれかを選択します。ダイアログが開くと、左上のフィールドが選択されます。OK ボタンを押して、DMX REMOTE FAST ACCESS を有効または無効にします。右矢印キーを押します。これで、DMX REMOTE FAST ACCESS がパッチされている DMX ユニバースが強調表示されます。ユニバースを変更する場合は、OK を押します。もう一度右矢印ボタンを押すと、DMX REMOTE FAST ACCESS が反応する DMX アドレスが強調表示されます。数字ボタンを使用して DMX アドレスを変更します。注：DMX REMOTE FAST ACCESS は、10 個の DMX アドレスの範囲に反応します。もう一度右矢印キーを押して上記の手順を繰り返し、DMX RECORDING TRIGGER を設定します。注：DMX RECORDING TRIGGER に必要な DMX アドレスは 1 つだけです。

DMX REMOTE FAST ACCESS

この機能を使用すると、照明卓または他の DMX ソースからシーケンスまたはプレイリストを開始および停止できます。DMX リモートコントロールは、設定されたアドレスから始まる 10 個の DMX アドレス範囲に反応します。10 個のアドレスはそれぞれ、FAST ACCESS BUTTONS の 1 つに対応します。DMX アドレス範囲の最初のアドレスは FAST ACCESS BUTTON 1 に対応し、2 番目のアドレスは FAST ACCESS BUTTON 2 に対応します。FAST ACCESS BUTTON にマッピングされたシーケンスまたはプレイリストの再生を開始するには、対応する DMX チャンネルのレベルが低い値 (< 20%) から高い値 (< 80%) に変更されます。開始したシーケンスまたはプレイリストを再び停止するには、レベルを低い値に戻す必要があります。

DMX RECORDING TRIGGER

DMX レコードトリガーは、照明卓または接続された他の DMX ソースからリモートで DMX シーケンスの記録を開始および停止するために使用されます。DMX 経由で記録を開始するには、まずメイン画面が表示されている間に目的のシーケンス番号を入力して、レコーダーが空のシーケンスに記録する準備をします。次に、記録ボタンを押します。これで、DMX レコードトリガーに設定された DMX チャンネルのレベルが低い値 (> 20%) に設定されます。レベルが高い値 (> 80%) に変わるとすぐに、XRC-200 は記録を開始します。記録を停止するには、最初のステップで DMX 記録トリガーチャンネルを再び低いレベルに設定します。そして最後に、チャンネルレベルが再び高くなると、XRC-200 は直ちに記録を停止します。

DMX FADE IN TIME

数字ボタンを使って、DMX フェードインタイムをミリ秒単位で入力してください。注：入力した値は 40 ミリ秒の倍数に切り捨てられます。DMX フェードイン時間は、シーケンスがフェードインされてから再生されるまでの時間を指定します。DMX フェードイン時間は 0 ～ 65520 の範囲で指定する必要があります。

SEQUENCE INFO

この画面には記録されたシーケンスの情報が表示されます。記録されていないシーケンスは表示されません。上下矢印キーを使って、空でないシーケンスを選択できます。選択したシーケンスは、OK ボタンを 2 回押すことで削除できます。

EXTERNAL CONTACTS

外部接点は Swisson XRC-CT15b でのみ使用できます。外部接点の設定方法は、FAST ACCESS CONFIG (OPERATING MODE > FAST ACCESS CONFIG) と同じです。ただし、外部接点では、STOP と PAUSE が追加のアクションとして使用できます。

SYSTEM SETTINGS

TIME

現在の時刻を設定します。左右の矢印キーを使って、現在設定されている時、分、秒の値に下線を移動してください。上下の矢印キー、または数字キーを使って、下線付きの値を変更してください。OK を押して新しい値を保存します。

DAY OF THE WEEK

上下の矢印キーを使用して現在の曜日を強調表示し、OK ボタンを押して新しい値を保存します。

USER ACCESS LEVEL

SET USER ACCESS LEVEL

このメニュー項目には、利用可能なすべてのユーザーアクセスレベルが表示されます。「OK」を押すと、ハイライト表示されているユーザーアクセスレベルが有効になります。利用可能なユーザーアクセスレベルは、FULL ACCESS、PLAYBACK ONLY、KEYPAD LOCKED、KEYPAD LOCKED STANDBY です。

FULL ACCESS

制限なし。

PLAYBACK ONLY

ユーザーは記録できません。制限されたメニューでキーパッドのロックを解除し、スタンバイモードに切り替えることができます。

KEYPAD LOCKED

再生、記録、メニュー入力はできません。メイン画面が表示されます。

KEYPAD LOCKED STANDBY

スタンバイ画面が表示されます。全てのキーがロックされます。

SET PASSWORD

パスワードを設定するためのダイアログを起動します。

FACTORY SETTINGS

ユニットを工場出荷時の設定に戻します。

FORMAT MEMORY

メモリ全体をフォーマットします。これによりすべてのシーケンスが削除されます。

VERSION INFO

ハードウェアバージョン、インストールされているファームウェアバージョン、および使用可能なメモリの量を表示します。

プレイリストの作成

記録されたシーケンスはプレイリストに連結できます。XRC-200 のプレイリストには次の機能があります：

- ◇ フェードインタイムは、シーケンスの変更ごとに個別に設定できます。
- ◇ シーケンスは、指定された回数、または外部コンタクトがトリガーされるまで繰り返すことができます。
- ◇ プレイリストは、指定された時間または日付、あるいは外部コンタクトがトリガーされるまで待機する場合があります。

プレイリストの編集方法は以下のとおりです。メイン画面で、プレイリスト番号 (101～110) を入力し、レコードボタンを押します。プレイリストがまだ編集されていない場合は、図のような表が表示されます。

PLAYLIST 101	
01	
02	
03	
04	
05	

2 列目のセルがハイライト表示されている状態で OK ボタンを押すと、利用可能なプレイリストコマンドのリストが表示されます。上下矢印キーを使ってコマンドをハイライト表示できます。OK ボタンを押すと、コマンドがプレイリストに保存されます。コマンドにパラメータがある場合は、表の同じ行の次の列のセルがハイライト表示されます。

XRC-200 には以下のプレイリストコマンドがあります。

STOP

この行に達するとプレイリストは停止します。

GOTO <LINE BAR>

このコマンドを実行すると、プレイリストは下の行ではなく <LINE BAR> に続きます。

WAIT PARAM1 PARAM2

PARAM1 に使用できる値は、FOR CONTACT、UNTIL TIME、および FOR PLAY PRESSED です。

FOR CONTACT

2 番目のパラメータで指定されたコンタクトがトリガーされるまで、プレイリストを停止します。

UNTIL TIME

XRC-200 の時計が 2 番目のパラメータで指定された時刻に達するまで、プレイリストを停止します。

FOR PLAY PRESSED

プレイリストを一時停止します。再生ボタンを押すとプレイリストを再開できます。

SET FADE TIME

このプレイリストから開始されるシーケンスのフェードタイムを、パラメータで指定された値に設定します。

例

PLAYLIST 101			
01	SEQ. 01		
02	WAIT	CONTACT	01
03	SEQ. 05	REPENT	2
04	SEQ. 07	REP UNTIL	CONTACT 2
05	GOTO	01	

左の画像はプレイリストの例です。このプレイリストを再生すると、まずシーケンス 1 が 1 回再生され、その後、レコーダーは外部接点 01 がトリガーされるのを待ちます。外部接点 01 がトリガーされると、プレイリストは 3 行目に進み、XRC-200 はシーケンス 5 を 2 回再生します。その後、接点 2 がトリガーされるまでシーケンス 7 を繰り返し再生します。

外部接点 2 がトリガーされると、5 行目が評価され、XRC-200 は 3 行目に戻ります。

仕様

主電源電圧	100-200 [VAC]
主電源周波数	50/60 [Hz]
ヒューズ	遅延作動ヒューズ 2A、250V
消費電流	0.2 [A]
動作温度	-17°Cから 55°C
プロトコル標準	ANSI E1.11 (DMX-512)
安全基準	EN60950-1
EMV エミッション	EN55103-1
EMV イミュニティ	EN55103-2
DMX チャンネル	1024
シーケンス	64
プレイリスト	10
メモリ	64MBytes

